

PART2

大沼幼稚園夏まつり

ダンボール迷路で保護者の気持ちひとつに



7月10日、大沼幼稚園で「夏まつり」が開催され、園児たちはNHK教育テレビ「みつけた」でおなじみ、ダンボール迷路を楽しみました。

P.T.A役員が中心となり、ダンボールを集め、迷路図案、組立と知恵を出し合いながら準備を進めました。日を追うごとに、多くの保護者も加わり、「子どもたちを楽しませたい」という情熱の輪が広がりました。

PART3

福島大学ゼミナール

「広報白河」を調査・研究



7月16日、福島大学行政政策学類・佐々木康文准教授のゼミナール「自治体広報」の研究で、佐々木准教授とゼミ生7人が市を訪れ、「広報白河」について聞き取り調査を行いました。

県内の自治体が発行する広報紙を調査・分析した結果、広報白河が非常におもしろいという意見が出され実現したもので、ゼミ生らは広報の体制やスタイルなど熱心に質問しました。



輝きの記録

全国高等学校総合体育大会剣道大会出場

8月3日～6日/21世紀の森体育館（沖縄県名護市）

◇剣道女子団体の部
白河高女子剣道部



<市役所に来庁した剣道部員>

鈴木 迪さん（3年）・安西香保里さん（3年）小野優美さん（2年）・鈴木杏奈さん（2年）・原田侑奈さん（2年）・角田 望さん（2年）・小林沙織さん（1年）

PART1

マイタウン白河合同作品展

気軽に芸術・文化にふれる機会を



マイタウン白河（本町）で活動している団体による「マイタウン白河合同作品展」が今年も開催されます。これは、マイタウン白河の利用団体が日ごろの成果を共同で発表する機会を設け、地域文化の向上を図ろうと開催されているものです。

八田部良夫実行委員長は、「今年は10団体が参加するほか、押し花や樹脂粘土アート、つるし飾り作りなど気軽に体験できます。この作品展が、創る喜び、見て感動する喜び、人に教え、育てる喜びにつながればと思います」と話しています。

開催期間は9月1日(水)から8日(水)（午前9時～午後9時 ※最終日は午後3時まで）までで、入場料は無料です。

この機会に、皆さんもぜひ会場に足を運び、思い思いの作品をご覧ください。

このページは、市民の皆さんに登場していただくページです。登場してくれる方を大募集。皆さんからの情報をお待ちしています。
♡連絡先 本庁舎秘書広報課
〒961-8602 白河市八幡小路7-1
☎@1111 内線2373/FAX@2577
Eメール hisho@city.shirakawa.fukushima.jp



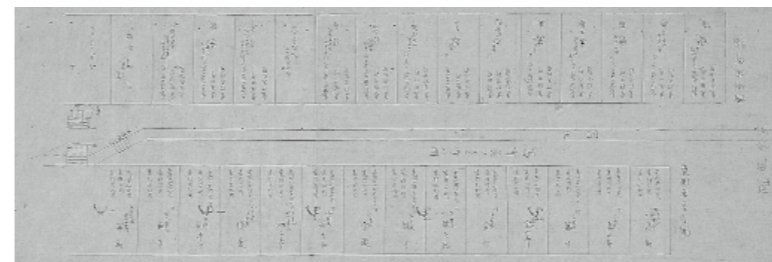
町の由来を知って好きになる！

市中心市街地活性化基本計画事業として設置した、「通り16町」の町名由来表示板を紹介します。

馬町の巻 ③

町名の由来はよく分かりませんが、17世紀後半頃と推測される絵図には、「寺町」とも記されていることから、後に現在の「馬町」という町名に変わった可能性が考えられます。

「白河風土記」(1805年完成)によれば家数は35件とあり、また町の西側に並ぶ大統寺と山王寺は、結城氏との関係が伝えられる寺院で、江戸時代初期にこの地に移転してきたとの由緒があります。山王寺には後白河法皇に仕えた女性、葵の前の墓があると伝えられています。



▲馬町絵図 江戸時代後期 個人蔵

ラウンジ しらかわ



善意の窓
なるほど町名由来
輝きの記録
ちょっといいはなし

善意の窓



6月27日、県ミニコンサート実行委員会（遠藤靖男実行委員長）から、はくしんイベントホールで開催したミニコンサートの収益の一部として、「ふるさと文化基金」へ3万円が寄付されました。



▲感謝状を受け取る富山会長

7月11日、小貫歌謡教室（小貫利房会主）とカラオケ愛好会・睦美会（富山宗一会長）から、文化センターで開催したチャリティー歌謡祭の収益の一部として、「愛の基金」へ3万円が寄付されました。